

戦後50周年を記念し復刻！
戦時下の状況を知る貴重な資料

第4回日本出版学会奨励賞受賞

復刻 シリーズ大東亜戦争下の記録

I 大東亜戦争書誌

II 戦時下の言論

福島鑄郎・大久保久雄 共編

支那事変から第二次欧洲大戦、大東亜戦争に至る戦時下に
国内で発表された各種関連記事83,000件の文献目録

●文献が語る戦時下の状況

大東亜戦争書誌

B5・2分冊 セット定価83,000円

(本体42,000円+税)

昭和12年～昭和19年に「東京堂月報」「読書人」に掲載された約2,000誌の記事索引をもとに支那事変から大東亜戦争に至る関連雑誌記事83,000件を収録。

●戦時下の言論活動を再現

戦時下の言論

B5・890頁 定価60,000円

(本体30,000円+税)

支那事変から大東亜戦争に至る関連雑誌記事83,000件を当時の指導者、学者、文化人、作家など執筆者20,000人の個人名のもとに収録。

限定復刻版
~~揃定価143,000円~~
95年5月刊行
お申し込みはお早めに！

今年には第二次世界大戦終結と日本の敗戦五十周年の大きな節目を迎える。かつて未曾有の悲劇を周辺諸国にもたらした戦争の傷跡を自らの問題として問い直し、それを教訓として次の世代に残すことこそが、現代に生きる我々の使命である。
(あとがきより)



キリトリセン

申込書	書店印	冊数	新刊委託 通常正味	販売 条件	発売元	株式会社 紀伊國屋書店	発行人	日外アソシエーツ株式会社	定価83,000円	95年5月刊行
					書名	復刻 シリーズ大東亜戦争下の記録Ⅰ 大東亜戦争書誌 上・下				
					ISBN4-8169-1305-X					

申込書	書店印	冊数	新刊委託 通常正味	販売 条件	発売元	株式会社 紀伊國屋書店	発行人	日外アソシエーツ株式会社	定価60,000円	95年5月刊行
					書名	復刻 シリーズ大東亜戦争下の記録Ⅱ 戦時下の言論				
					ISBN4-8169-1306-8					

I 大東亜戦争書誌

文献が語る戦時下の状況

上巻 (政治・論説・国際・外交・軍事・国防)

下巻 (財政・経済・産業・社会・思想・宗教・文化・科学・婦人・家庭・教育・歴史・地理・従軍記・現地報告・文学一般・小説・戯曲・シナリオ・詩・歌謡・短歌・俳句・写真・画報・人物評論・一般・その他)

財政・経済・産業

(財政政策、予算、租税・税制、国・公債 経済政策・体制、景気、物価、人口、資源、貨幣、金融政策、保険 産業政策・開発、工業政策、農業政策、通商・貿易、各種企業、商業、交通・運輸)

支那事変

あゝ己に一年(田川大吉郎): 経済情報 昭13. 7-
アインツツヒの新著「経済戦争」を読み(土屋計左
右): 経済知識 昭15. 5月
アジア・ロシアの重工業(大久保徹夫): 改造時局版
昭16. 9月
アジア大陸と南洋との戦時資源(西田卯八): 日本及
日本人 昭15. 4月
アセチレン車の取締規則に就いて(記者): 流線型
昭14. 10月
アダム・スミスの国防経済論(堀新一):

昭14. 10月

阿部内閣の政綱批判(記者): 国際経済週報 昭14. 9
三

明にされた十三年度予算の全貌(調査部): 東洋経済
新報 昭13. 3三

明日に備へる生活・投資・経営設計(高橋弥太郎他
二氏): 実業之日本 昭14. 1上

明日の工業経営と配給活動(村本福松): 科学主義工
業 昭14. 4月

明日の少年工員の為に(鈴木舜一): 公論 昭15. 5月

明日の通商戦略を語る(座談会)(円地与四松他五
氏): 経済情報政経篇 昭15. 5月

明日よりのデパート(サトウハチロー)

戦時下の言論活動を再現

II 戦時下の言論

牟田 紀夫

英国の極東謀略戦: ホームグラフ 昭16. 8月

務台 理作 (明23~昭49) 哲学者

全体主義の論理: 改造 昭14. 2月/万葉の時代と
現代の意識: 日本評論 昭17. 8月

牟田口 衛邦

北支戦線に活躍する父と銃後の母を語る: 婦人公
論 昭12. 9月

牟田口 廉也 (明21~昭41) 陸軍軍人

蘆溝橋事件の真相を語る: 大陸 昭13. 7月/新し
い経済体制への発足: 日本経済新報 昭15. 4月/事
変勃発当時: 公民講座 昭15. 8月

陸奥 一峰

支那租界回収の提唱: 揚子江 昭14. 7月

陸奥 剛

潜水艦血涙史: 新国民 昭18. 5月

陸奥 力造

企業整備の促進: 大義 昭18. 10月

ムッソリーニ (1883~1945) 伊・政治家

わが陣中日記: 週刊朝日 昭15. 8臨/日出づる国
の丘を語る: イタリア 昭15. 11

武藤 貞一 (明25生) 評論家

暗黒支那に踊るもの: 話 昭12. 9月/近代兵器の

驚異: 経済マガジン 昭12. 9月/黄河以北: 文芸春
秋 昭12. 9月/支那の対日作戦計画: 現代 昭12. 9

月/支那をどう見るか: セルバン 昭12. 9月/世界
の残存「支那」: 雄弁 昭12. 9月/日支戦争の次に来

るもの: 世界知識 昭12. 9月/日本は何故戦ふか:
新女苑 昭12. 9月/大陸戦略論: 改造 昭12. 9臨/

空中戦絶対論: 現代 昭12. 10月/支那事変の拡大
・物資総動員と婦人の覚悟: 婦人倶楽部 昭12. 10

月/戦争だ! 日本は何を警戒すべきか: 新青年 昭
12. 10月/戦争はこれからだ: 実業之日本 昭12. 10

上/愈々爆発するか次の世界大戦: モダン日本 昭
12. 10臨/支那事変はいつ終るか?: 婦人倶楽部

昭12. 11月/戦争と宣伝: 文芸春秋 昭12. 11月/ソ
聯のジレンマ: 雄弁 昭12. 11月/支那事変の裏面

に躍る宋家三姉妹: 主婦之友 昭12. 11月/日支事
変はどうなるか: 今日の知識 昭12. 11月/ブリュ

ッヘル將軍: 中央公論 昭12. 11月/戦争は空中に
始まり地中に終る

本書は1981年“シリーズ大東亜戦争下の記録”として『大東亜戦争書誌』3分冊、『戦時下の言論』2分冊で日外アソシエーツより刊行。1982年度日本出版学会奨励賞を受賞。好評のうちに品切となり、今回戦後50周年を記念して復刻するものです。